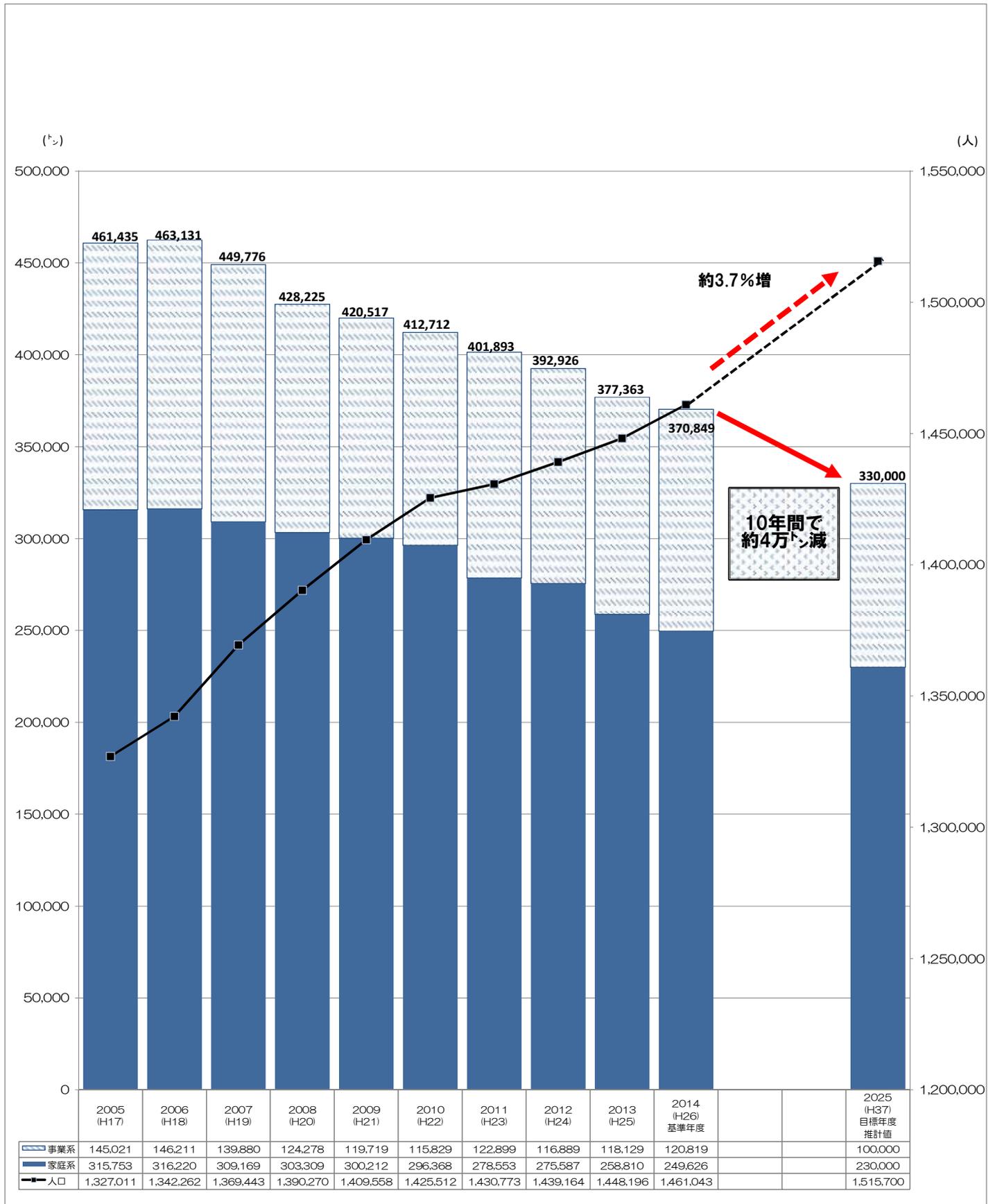


資 料 編

- 資料1 ごみ焼却量と人口の推移
- 資料2 環境省「一般廃棄物処理事業実態調査（2013（平成25）年度実績）」に基づく政令指定都市比較
- 資料3 ミックスペーパー・プラスチック製容器包装の排出状況
- 資料4 政令指定都市ごみ収集体制比較表
- 資料5 普通ごみ・事業系ごみの組成調査
- 資料6 2005（平成17）～2014（平成26）年度のごみ焼却量等の実績
- 資料7 ごみ処理フロー
(2005（平成17）年度・2014（平成26）年度実績)
- 資料8 し尿収集及び浄化槽使用等の現状

ごみ焼却量と人口の推移



環境省「一般廃棄物処理事業実態調査（2013）」

市町村名	総人口 ① (人)	ごみ総排出量 (計画収集量+直接搬入量+集団回収量)			
		計画収集量			直接搬入量 ③ (t)
		② (t)	生活系ごみ (t)	事業系ごみ (t)	
札幌市	1,928,482	549,501	406,640	142,861	74,574
仙台市	1,048,094	358,924	245,320	113,604	31,459
さいたま市	1,251,799	393,437	293,657	99,780	20,654
千葉市	959,792	341,673	202,855	138,818	7,859
横浜市	3,714,187	970,146	699,908	270,238	45,052
川崎市	1,431,400	419,639	309,681	109,958	7,199
相模原市	720,570	216,435	170,901	45,534	14,607
新潟市	806,352	268,867	186,590	82,277	16,903
静岡市	719,329	213,275	157,574	55,701	33,433
浜松市	812,888	246,967	158,203	88,764	3,330
名古屋市	2,271,380	670,314	482,242	188,072	16,570
京都市	1,470,742	443,567	236,464	207,103	44,381
大阪市	2,667,269	1,055,699	442,861	612,838	14,916
堺市	848,957	273,393	176,877	96,516	36,315
神戸市	1,552,338	476,909	309,524	167,385	28,011
岡山市	704,025	218,450	143,975	74,475	13,292
広島市	1,185,815	353,108	209,702	143,406	18,829
北九州市	982,320	225,176	202,176	23,000	158,552
福岡市	1,470,746	473,230	298,415	174,815	74,167
熊本市	734,029	230,410	155,703	74,707	11,597

出典：環境省「一般廃棄物処理事業実態調査（平成25年度実績）」（一般廃棄物収集・処理原価に
 なお、各都市がホームページ等で公表している数値とは異なります。

※収集処理経費：人件費+処理費+車両購入費+委託費+調査研究費(組合分担金を除く)

(平成25)年度実績」に基づく政令指定都市比較

資料2

集団回収量 (t)	合計 (t)	1人1日あたりの 排出量(ごみ総 排出量/総人口 /365日) (g/人日)	資源化率 (%)	収集処理経費 (※) ④ (千円)	一般廃棄物収 集・処理原価 ④/(②+③) (円/トン)	一般廃棄物収 集・処理原価 ④/① (円/人)
61,649	685,724	974	23.1	15,653,676	25,083	8,117
32,156	422,539	1,105	19.0	9,466,940	24,250	9,033
15,586	429,677	940	20.0	14,054,305	33,940	11,227
35,127	384,659	1,098	32.3	10,142,214	29,017	10,567
194,336	1,209,534	892	25.7	36,060,073	35,520	9,709
47,999	474,837	909	19.5	14,814,162	34,707	10,349
5,340	236,382	899	21.0	7,613,864	32,954	10,566
30,479	316,249	1,075	27.2	8,783,331	30,736	10,893
17,983	264,691	1,008	16.3	7,106,637	28,806	9,880
16,068	266,365	898	21.3	5,824,953	23,272	7,166
99,208	786,092	948	25.7	27,034,893	39,359	11,902
19,398	507,346	945	11.2	15,435,718	31,634	10,495
40,932	1,111,547	1,142	8.2	30,010,527	28,031	11,251
29,195	338,903	1,094	17.8	9,315,976	30,080	10,973
67,302	572,222	1,010	14.9	20,268,394	40,142	13,057
12,289	244,031	950	13.4	8,102,986	34,966	11,510
0	371,937	859	11.3	11,318,275	30,431	9,545
28,703	412,431	1,150	24.5	8,861,242	23,093	9,021
35,071	582,468	1,085	8.9	21,183,581	38,699	14,403
7,297	249,304	931	13.5	6,016,844	24,862	8,197

については同調査に基づき本市で独自に試算)

ミックスペーパー・プラスチック製容器包装の排出状況

1 他都市比較

(環境省「一般廃棄物処理事業実態調査(2013(平成25)年度実績)」から本市で算出)

●ミックスペーパー

都市名	年間資源化量(t)	1人あたりの 年間資源化量(kg)	川崎市を1とした 場合の割合(%)
川崎市	13,041	9.11	100
札幌市	19,337	10.03	110
川崎市(H26)	14,063	9.63	106
(参考)鎌倉市	2,372	13.34	146

●プラスチック製容器包装

都市名	年間資源化量(t)	1人あたりの 年間資源化量(kg)	川崎市を1とした 場合の割合(%)
川崎市	8,519	5.95	100
札幌市	29,663	15.38	258
仙台市	12,217	11.66	196
さいたま市	5,232	4.18	70
横浜市	48,079	12.94	218
相模原市	6,310	8.76	147
新潟市	8,112	10.06	169
浜松市	7,418	9.13	153
名古屋市	24,030	10.58	178
京都市	8,200	5.58	94
大阪市	17,870	6.70	113
堺市	4,580	5.39	91
神戸市	7,698	4.96	83
広島市	15,119	12.75	214
北九州市	6,110	6.22	105
熊本市	4,342	5.92	99
川崎市(H26)	12,395	8.48	143

政令指定都市ごみ収集体制比較表

資料4

都市名	収集方式	収集区分詳細		家庭ごみ 有料化
		①ごみ種	②収集頻度 (回/週)	
札幌市	ステーション	燃やせるごみ	2	○ H21.7
		燃やせないごみ	0.25	
		瓶・缶・ペットボトル	1	
		容器包装プラスチック	1	
		雑がみ	0.5	
		スプレー缶、カセットボンベ	0.25	
		筒型乾電池	0.25	
仙台市	ステーション	家庭ごみ	2	○ H20.10
		缶・ビン・ペット・廃乾電池類	1	
		プラスチック製容器包装	1	
		紙類	0.5	
さいたま市	ステーション	もえるごみ	2	-
		もえないごみ	1	
		資源物1類	1	
		資源物2類	1	
		有害危険ごみ	1	
千葉市	ステーション	可燃ごみ	2	○ H26.2
		不燃ごみ	0.5	
		瓶・缶	1	
		ペットボトル	1	
		古紙・布類	1	
川崎市	ステーション	普通ごみ	2(H25.9)	-
		空き缶・ペットボトル	1	
		空き瓶	1	
		ミックスペーパー	1	
		プラスチック製容器包装	1	
		小物金属	0.5	
		使用済み乾電池	1	
横浜市	ステーション	燃やすごみ	2	-
		燃やさないごみ	2	
		使用済み乾電池	2	
		スプレー缶	2	
		缶・瓶・ペットボトル	1	
		小さな金属類	1	
相模原市	併用	一般ごみ	3	-
		缶類	1	
		瓶類	1	
		ペットボトル	1	
		容器包装プラ	1	
		布類	1	
		紙類	1	
		蛍光管・水銀体温計	1	
		乾電池	1	
		使用済食用油	1	
		金物類	1	
新潟市	ステーション	燃やすごみ	3	○ H20.6
		燃やさないごみ	0.25	
		プラスチック製容器包装	1	
		ペットボトル	0.5	
		飲食用・化粧品瓶	0.5	
		飲食用缶	0.5	
		古紙類	0.5	
		枝葉・草(1・2月収集なし)	1	
特定5品目(有害・危険物)	0.25			
静岡市	ステーション	可燃ごみ	2	-
		不燃ごみ(申込制)	0.25	
		金属ごみ(申込制)	0.25	
		瓶	0.25	
		缶・スプレー缶	0.25	
		なべ・やかん類	0.25	

都市名	収集方式	収集区分詳細		家庭ごみ 有料化
		①ごみ種	②収集頻度 (回/週)	
浜松市	ステーション	もえるごみ	2	-
		もえないごみ	0.5	
		プラスチック製容器包装	1	
		瓶・缶・ペットボトル	0.5	
名古屋市	戸別	特定品目(蛍光管、乾電池等)	0.25	-
		可燃ごみ	2	
		不燃ごみ	0.25	
		プラスチック製容器包装	1	
		紙製容器包装	1	
		ペットボトル	1	
		空き瓶	1	
京都市	併用	空き缶	2	○ H18.10
		空き瓶・空き缶・ペットボトル	1	
		プラスチック製容器包装	1	
		小型金属類・スプレー缶	0.25	
大阪市	戸別	普通ごみ	2	-
		資源ごみ	1	
		容器包装プラスチック	1	
		古紙・布類	0.5	
堺市	併用	生活ごみ	2	-
		缶・瓶	0.5	
		ペットボトル	0.5	
		プラスチック製容器包装	1	
神戸市	ステーション	燃えるごみ	2	-
		燃やさないごみ	0.5	
		缶・瓶・ペットボトル	1	
		容器包装プラスチック	1	
		カセットボンベ・スプレー缶	0.5	
岡山市	ステーション	可燃(焼却)ごみ	2	○ H21.2
		不燃(埋立)ごみ	0.25	
		資源化物	0.5	
		廃乾電池、体温計	0.5	
広島市	ステーション	可燃ごみ	2	-
		不燃ごみ	0.5	
		ペットボトル	1	
		リサイクルプラ	1	
		その他プラ	0.5	
		資源ごみ	0.5	
北九州市	ステーション	有害ごみ	0.5	○ H10.7
		家庭ごみ	2	
		かん・瓶	1	
		ペットボトル	1	
		プラスチック製容器包装	1	
福岡市	戸別	燃えるごみ	2	○ H17.10
		燃やさないごみ	0.25	
		瓶・ペットボトル	0.25	
熊本市	ステーション	燃やすごみ	2	○ H21.10
		埋立ごみ	0.5	
		ペットボトル	0.5	
		プラ容器包装	1	
		紙	1	
		資源物	0.5	
実施団体数				9

*各政令指定都市のホームページ等より抜粋。

*比較表のごみ種では、瓶は色別で分けず、全体で1区分としている。また、新聞紙・雑誌・段ボールは古紙(又は紙類に含まれるもの)として1区分としている。

*行政収集とは市が直営または委託にて収集している場合を示し、資源集団回収での回収は含まれない。

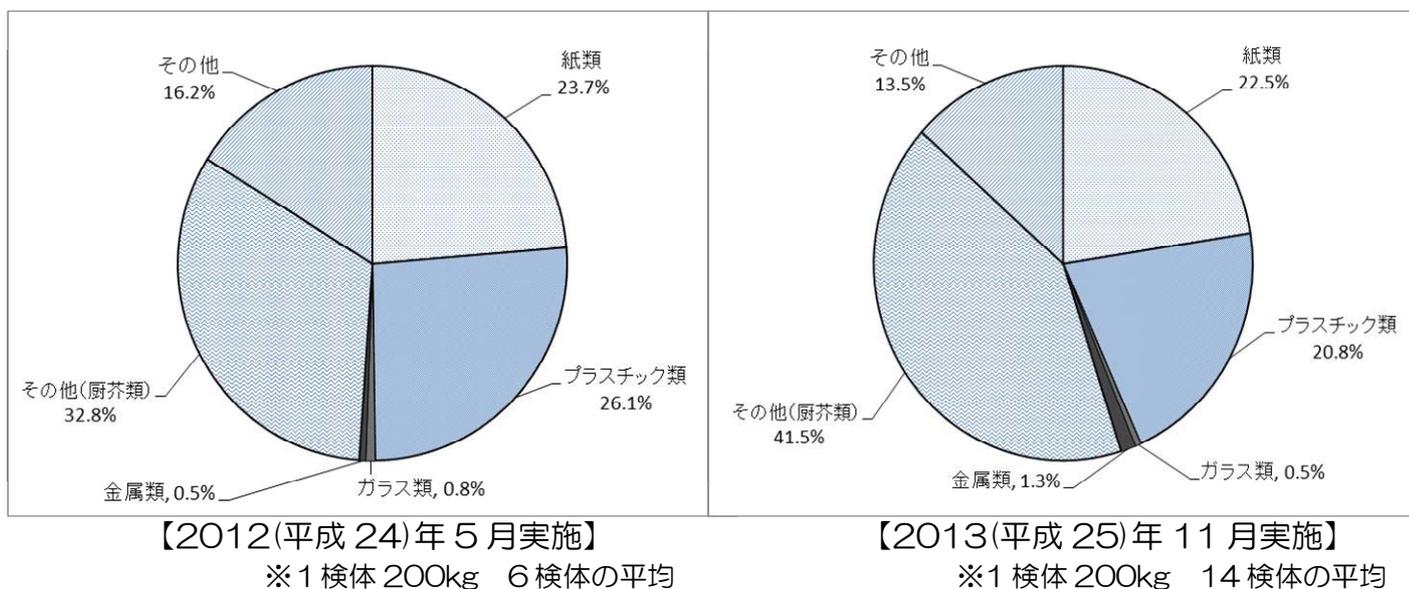
*収集日数の0.5は月2回、0.25は月1回を示す。

普通ごみ・事業系ごみの組成調査

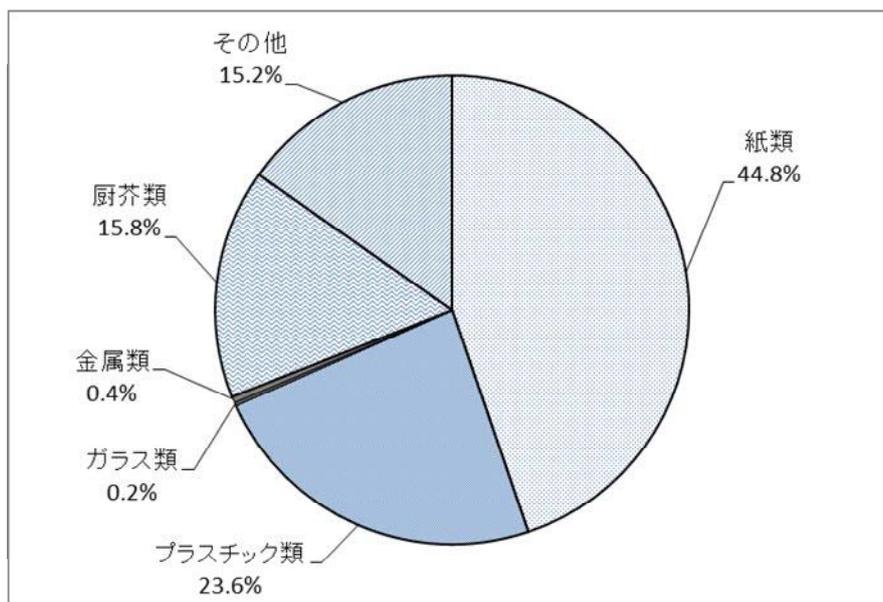
1 普通ごみ組成調査

2013(平成 25)年 9 月：普通ごみの収集回数の変更（週 3 回⇒週 2 回）

プラスチック製容器包装分別収集の全市実施



2 事業系ごみ組成調査



【2014(平成 26)年 5 月実施】

※1 検体 100kg 4 検体の平均

2005(平成17)～2014(平成26)年度のごみ焼却量等の実績

西暦(年度)	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014		
和暦(年度)	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26		
日数	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365		
人口(人)※1	1,327,011	1,342,262	1,369,443	1,390,270	1,409,558	1,425,512	1,430,773	1,439,164	1,448,196	1,461,043		
焼却ごみ(t)	461,435	463,131	449,776	428,225	420,517	412,712	401,893	392,926	377,363	370,849		
内 訳	家庭系焼却ごみ	315,753	316,220	309,169	303,309	300,212	296,368	278,553	275,587	258,810	249,626	
	内 訳	普通ごみ	308,166	308,769	301,468	296,254	293,313	289,213	270,732	267,759	250,435	241,632
		粗大・小物金属 可燃分	75,877	7,451	7,701	7,055	6,899	7,155	7,821	7,828	8,375	7,994
	事業系焼却ごみ	145,021	146,211	139,880	124,278	119,719	115,829	122,899	116,889	118,129	120,819	
	道路清掃ごみ	661	700	727	638	586	515	441	450	424	404	
資源化量(t)※2	124,900	134,675	140,468	134,725	129,351	128,664	144,685	143,054	154,299	161,541		
資源化率(%)	21.3	22.5	23.8	23.9	23.5	23.8	26.5	26.7	29.0	30.3		
内 訳	家庭系資源化物	78,737	78,711	82,805	79,252	75,816	76,196	91,236	90,715	99,472	102,298	
	内 訳	粗大・小物金属 資源化分	4,264	4,441	4,178	3,730	3,732	3,785	4,004	3,938	3,814	3,860
		空き缶	7,204	6,904	7,890	7,543	7,420	7,327	7,312	7,304	7,859	7,722
		空き瓶	10,894	10,926	10,966	11,013	10,930	10,969	11,577	11,653	11,921	11,960
		ペットボトル	3,691	4,149	4,662	4,586	4,655	4,872	5,167	5,103	5,168	5,076
		ミックスパー -プラスチック		25	269	1,157	1,172	1,865	10,618	10,662	13,306	14,063
		プラスチック 容器包装						269	3,896	3,811	9,008	12,395
		資源集団回収	51,928	51,519	54,431	50,804	47,474	46,684	48,260	47,875	47,999	46,654
		小型家電									2	79
		乾電池										268
その他※3	756	747	409	419	433	425	402	369	395	221		
事業系資源化物	46,163	55,964	57,663	55,473	53,535	52,468	53,449	52,339	54,827	59,243		
乾電池(t)	243	233	255	249	247	272	295	245	287	—		
総排出量(t)※4	586,578	598,039	590,499	563,199	550,115	541,648	546,873	536,225	531,949	532,390		
1人1日あたり ごみ排出量(g)※5	1,211	1,221	1,178	1,110	1,069	1,041	1,044	1,021	1,006	998		

※1 人口は、各年度10月1日現在の人口に基づく。

※2 資源化量とは、資源集団回収(古紙・ダンボール等)、市分別収集(空き缶・空きびん・ペットボトル・小物金属・ミックスパー・プラスチック製容器包装、粗大ごみ)、事業系資源物(梱包材・ダンボール等)、その他(生ごみ資源化物等)を含めて算出したもの。

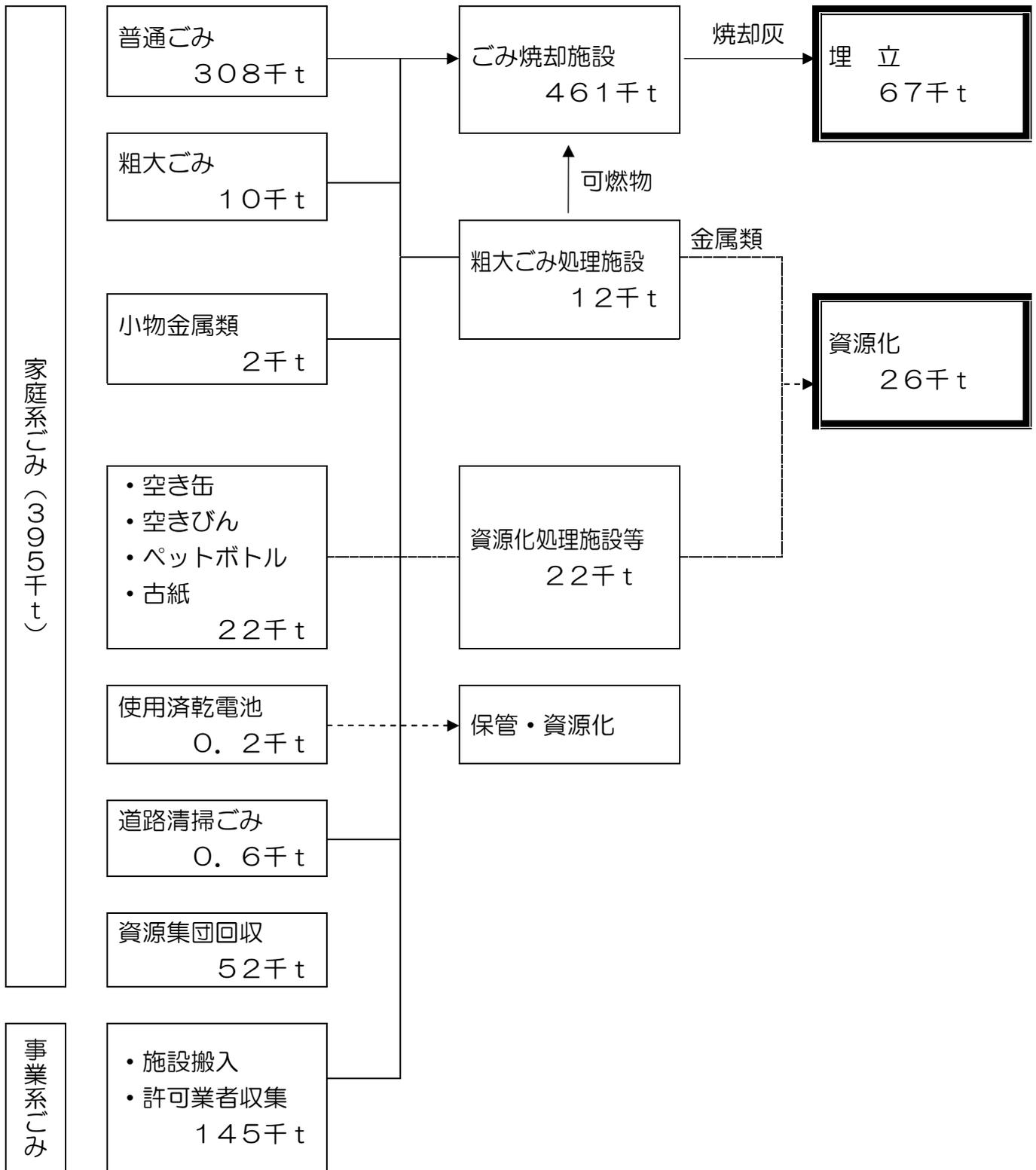
※3 その他とは、生ごみ資源化物、自主回収及び古布等の合計値。

※4 総排出量=焼却量+資源化量+乾電池(2013(平成25)年度まで)。2014(平成26)年度からは、乾電池を家庭系資源化物に含める。

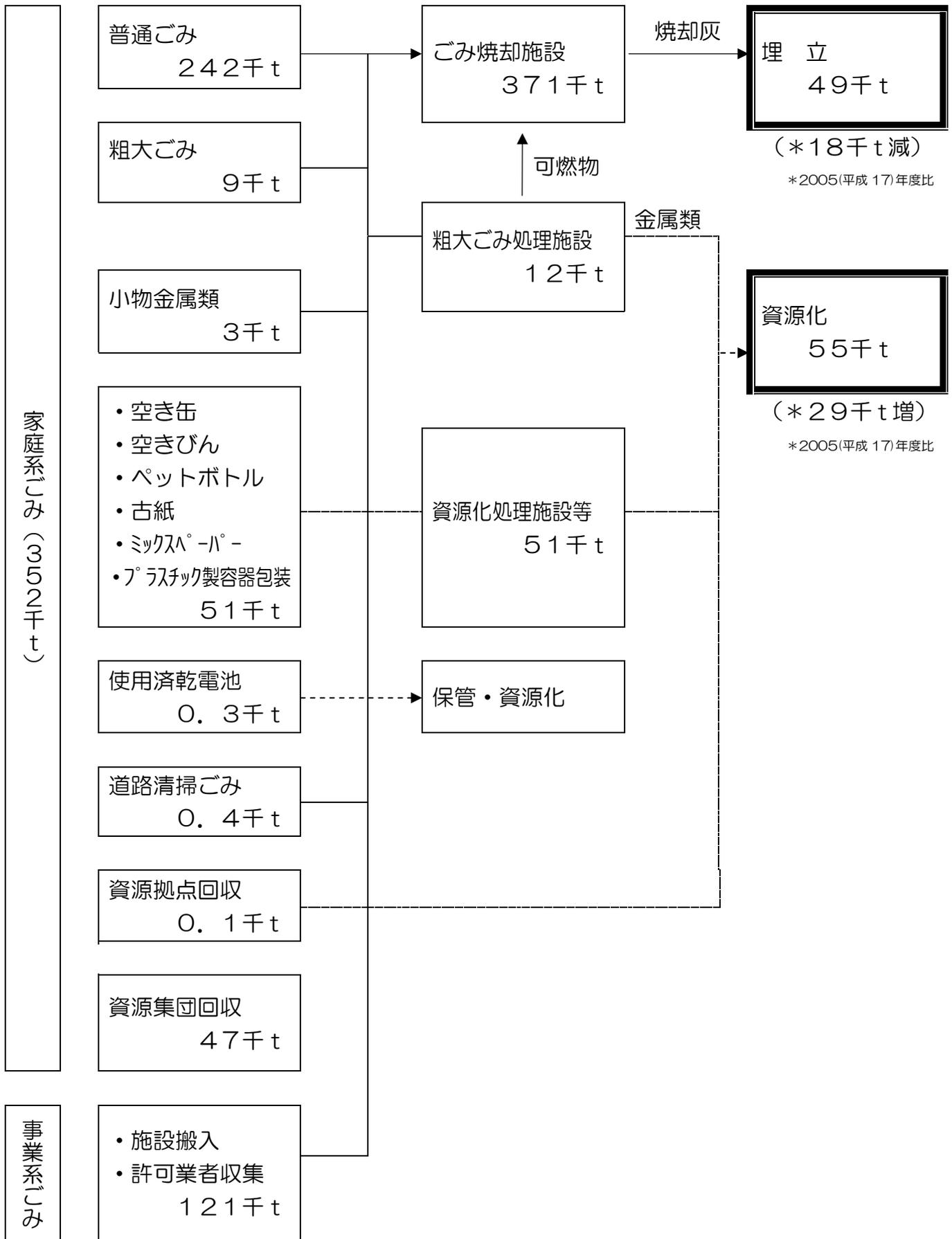
※5 1人1日当たりごみ排出量とは、一般家庭(家庭系焼却ごみ・家庭系資源物)、事業者(事業系焼却ごみ・事業系資源物(事業活動に伴い出される資源物))、その他(道路清掃ごみ)の合計を人口及び年間日数(うるう年の場合は366日)で除したもの。

※6 使用済み乾電池を安定的にリサイクルすることができるようになったため、2014(平成26)年度から資源化量の内訳へ記載することとした。

ごみ処理フロー（2005（平成 17）年度実績）



ごみ処理フロー (2014(平成 26) 年度)



し尿収集及び浄化槽使用等の現状

1 し尿収集及び浄化槽使用世帯数

(2015(平成27)年3月現在)

	川崎・幸	中原～麻生	合 計	割合
し尿収集世帯	140	1,558	1,698	0.2%
浄化槽使用世帯	146	3,300	3,446	0.5%
単独処理	25	2,515	2,540	(0.4%)
合併処理	121	785	906	(0.1%)
下水道使用世帯	193,184	500,224	693,408	99.3%
総世帯数	193,470	505,082	698,552	100.0%

※「下水道普及率」は公共下水道使用可能な人口の割合

「下水道使用世帯割合」は、公共下水道を実際に使用している世帯の割合

2 浄化槽設置件数（処理方式別）

(基)

	川崎・幸		中原～麻生		全市		合計
	合併	単独	合併	単独	合併	単独	
2005(H17)	435	1,148	264	5,581	699	6,729	7,428
2006(H18)	458	1,103	288	5,322	746	6,425	7,171
2007(H19)	509	1,036	317	4,902	826	5,938	6,764
2008(H20)	530	1,009	318	4,671	848	5,680	6,528
2009(H21)	548	985	332	4,474	880	5,459	6,339
2010(H22)	557	869	365	4,287	922	5,156	6,078
2011(H23)	565	854	368	3,939	933	4,793	5,726
2012(H24)	565	822	368	3,623	933	4,445	5,378
2013(H25)	587	799	379	3,370	966	4,169	5,135
2014(H26)	597	773	385	3,160	982	3,933	4,915

※浄化槽数は、事業所が設置したものを含む。

3 災害用トイレ等の備蓄状況

(2015(平成27)年3月現在)

種 類 備蓄場所	組立式 仮設トイレ (基)	簡易トイレ (ボックストイレ) (個)	汚物処理袋 (枚)
地域防災拠点(中学校) 51箇所	488 (167)	1,165	21,600
避難所(小学校・高校等) 124箇所	1,076 (467)	1,585	55,600
集中備蓄倉庫 17箇所	448 (113)	451	35,450
他施設 16箇所	1,215 (202)	232	60,400
町内会・自治会等 40箇所	153 (88)	5	100
合計 248箇所	3,380 (1,037)	3,438	173,150

※()書きは、車イス対応型内訳